

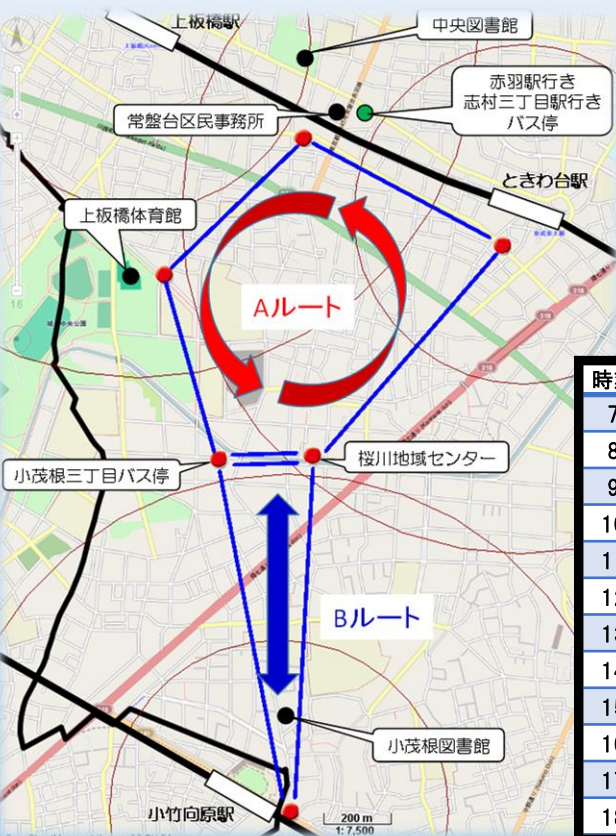
今後の取組

アンケート調査結果と意見交換会で頂いたご意見をもとに、まずは短期的な取組として、小竹向原駅、ときわ台駅方面への接続について、具体的な取組を検討していきます。

近年、地域の路線バス（池55系統）は、大山駅方面や池袋、サンシャインシティなどの大きな目的地へ直結し、周辺地域へのアクセスを担っていますが、皆さんの利用状況も影響し、本数が少なくなってきました。

今後も担い手不足による路線バスの減便・廃止が想定される中で、地域の皆さんひとりひとりの“積極的な利用”によって池55系統の存続を図る取組も、皆さんと一緒に考え、実行していきたいと考えています。

小竹向原駅・ときわ台駅方面への接続イメージ



時刻	平日	土日祝
7	15	
8	40	
9	58	28
10		54
11		
12		06
13		
14		10
15	53	30
16		50
17	13	
18	28	

東新町・小茂根付近バス路線図



池55系統（池袋駅東口行き）
小茂根五丁目バス停 時刻表
（令和7年2月現在）

【ルートについてのご意見の抜粋】

- ・東新町・小茂根地域の方が、**小竹向原駅方面に7割向かっていることに驚いた。****小竹向原駅から都心や横浜方面へ直通で行ける**ことも大きな要素だと思う。この結果を検討に反映するとともにアピールしていただきたい。
- ・区の施設や病院など、より多くの施設をまわるルートが欲しい。

【既存バス路線についてのご意見の抜粋】

- ・池55（小茂根五丁目～池袋駅）は**平日日中の便が無くなり移動が大変。**

連絡先

板橋区 都市整備部 都市計画課 交通企画都市基盤係

TEL:03-3579-2548 FAX:03-3579-5436

Mail: t-koutsu@city.itabashi.tokyo.jp

意見交換会の開催内容は、区ホームページに掲載しています。



区ホームページ
【令和7年2月作成】

東新町・小茂根地域

交通意見交換会のご報告

ITABASHI

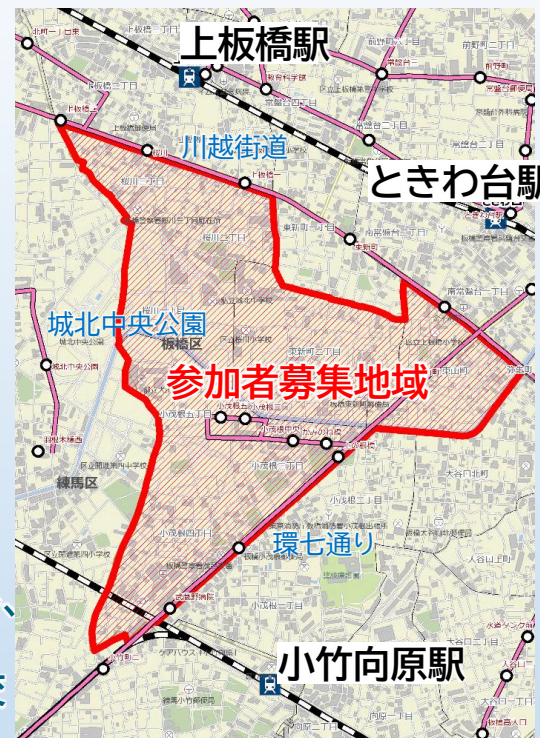
東新町・小茂根地域での交通や移動について お住まいの皆さんと意見交換会を実施しました！



板橋区は、電車とバスによる交通網が全域で形成され、総じて交通利便性の高い環境です。しかし場所によって、電車・バス・タクシーの乗り継ぎの悪さ、バスの減便、安心して通行しづらい道路などを見かけます。

皆さんが日頃感じている地域の交通（移動やお出かけ）に関する課題を共有し、より快適な移動環境の実現に向けて、解決策を見つけるための議論を行う意見交換会を全3回実施しました。

参加者募集地域



●令和6年度開催の地域意見交換会の概要

	開催日時	議題
第1回	令和6年 6月28日（金）19時～ 6月30日（日）14時～ ※平日・休日1回開催	・意見交換会の目的・進め方の説明 ・地域の交通環境の現状把握、他自治体での取組事例と課題 ・意見交換（フリーディスカッション）
第2回	令和6年 9月30日（月）19時～	・第1回意見交換会の振り返り ・地域住民アンケートの内容・趣旨の説明 ・新たな交通手段のイメージ・課題 ・意見交換（フリーディスカッション）
第3回	令和6年 12月16日（月）19時～	・新たな交通手段の可能性（イメージ） ・国際興業バス「池55系統」の維持について ・意見交換（フリーディスカッション）

①地域の課題は駅やバスの使い勝手

現状課題

東新町・小茂根地域は、「鉄道駅まで歩いて10～15分」「バス路線が最寄り駅に接続していない(接続できる広い道路がない)」といった状況です。このような状況を踏まえ、意見交換会や地域住民アンケートを実施し、地域住民の移動のお困りごとを把握しました。

東新町・小茂根地域

高齢者は歩くのに時間がかかり今後の移動に不安がある。

池55系統（小茂根五丁目～池袋駅東口）は平日日中の便が無くなり移動が大変。

どんな乗り物や交通手段なら導入できるのか？

②最寄り駅への移動に困っている方が多い

困りごと

地域住民アンケート結果では、駅への移動の困りごとが多く、このうち特に、小竹向原駅をよく利用する方が多いことがわかりました。

移動の困りごと

■移動の困りごと

ある ない 空白

移動の困りごとの有無 n=966

スーパー・商店	18%	60%	22%
診療所・病院	24%	47%	28%
よく行く施設	16%	37%	47%
最もよく使う駅	42%	40%	18%

上板橋駅・ときわ台駅・小竹向原駅までの移動に困っている方が多い

※困りごとのある「最もよく使う駅」の駅内訳

上板橋	ときわ台	小竹向原	氷川台	新桜台	板橋本町	いずれの駅も使わない	無回答
9%	13%	74%	1%	2%	1%		

③新しい移動手段について意見交換

移動手段

東新町・小茂根地域ではどんな移動手段が考えられるか、アンケート結果の利用意向も踏まえて議論しました。

種類	A.乗合交通 (ワゴン車を活用)	B.タクシーの相乗り (通常のタクシーを活用)	C.助け合い交通 (自家用車を活用)
イメージ			
積極的な利用意向 (アンケート結果)	約11%	約5%	約9%

【主なご意見の抜粋】

・目的地や利用する時間帯がそれぞれ違うので相乗りは難しい

・道路事情などどう解決するかが一番重要ではないか

・上板橋の再開発、大山の再開発、補助第26号線の整備など、再開発との絡みはどう考えているか・・・など

④今後の方向性

方向性

上板橋や大山駅の駅前広場開発など関連事業も含め、段階的な可能性を検討したうえで、短期施策として地域課題である最寄り駅(小竹向原・ときわ台駅)を繋ぐ移動手段を検討していく方向性となりました。

東新町・小茂根地域における時系列でみた「新たな交通」の可能性(イメージ)

	短期	中期 (5年程度)	長期
目的地	地域から1k m程度 (小竹向原・ときわ台駅)	地域から1.5k m程度 (上板橋駅)	地域から数k m
課題と目的	地域の移動への不満解消 利便性の水準設定	拠点駅へのアクセス改善 最寄駅との役割分担	周辺地域へのアクセス改善 代替交通手段の有無 需要・必要度合い
乗り物の可能性	・4～5人乗りの乗用車 ・6～10人乗りワゴン車		・6～10人乗りワゴン車 ・自動運転ワゴン車・バス ・路線バスの再構築
関連事業	—	上板橋駅南口の駅前広場整備	大山駅の駅前広場整備 補助26号線の整備 放射36号線の整備